

薬剤部連絡

2022年1月12日開催の薬事等委員会で次のとおり決まりましたのでお知らせします。

1. 採用薬品

医薬品名	薬価	メーカー	薬効等
アリケイス吸入液 590 mg	42,408.40 円/瓶	インスメッド	アミノグリコシド系 抗生物質製剤
ロゼウス静注液 10 mg、 同 40 mg	10 mg: 2,656.00 円/瓶 40 mg: 9,454.00 円/瓶	日本化薬	ビンカルカロイド系 抗悪性腫瘍剤
クラリスロマイシン錠 200mg 「NPI」	23.10 円/錠	日本ケミファ	マクロライド系抗生物質
クラリスロマイシン DS 小児用 10%「タカタ」	36.10 円/g	高田製薬	マクロライド系抗生物質
メインテート錠 0.625 mg	15.80 円/錠	田辺三菱製薬	選択的β1アンタゴニスト

2. 仮採用薬品

医薬品名	薬価	メーカー	薬効等
セフトジジム静注用 1g 「日医工」	460.00 円/瓶	日医工株式会社	セフェム系抗生物質製剤
チエクール点滴用 0.5g	867.00 円/瓶	沢井製薬株式会社	カルバペネム系抗生物質
プレガバリン OD 錠 25 mg、 同 75 mg	25 mg: 21.80 円/錠 75 mg: 36.30 円/錠	ファイザー	神経障害性疼痛治療薬
ブロムヘキシン塩酸塩錠 4 mg「クニヒロ」	5.10 円/錠	皇漢堂	去痰薬
グリメピリド OD 錠 1 mg 「日医工」	10.10 円/錠	日医工株式会社	スルフォニル尿素系 血糖降下薬

3. 患者限定購入薬品

医薬品名	薬価	メーカー	薬効等
ブレディニン錠 50 mg	174.90 円/錠	旭化成ファーマ	抗リウマチ薬
ロナセンテープ 20mg	267.30 円/枚	大日本住友	セロトニンドパミン拮抗 経皮吸収製剤
リベルサス錠 3mg	143.20 円/錠	ノボノルディスク ファーマ	GLP-1 受容体作動薬
アリナミン F50 注	72.00 円/管	武田薬品工業	ビタミン B1 剤

医薬品名	薬価	メーカー	薬効等
レットヴィモカプセル 40mg, 同 80mg	40 mg : 3,680.00 円/カプセル 80 mg : 6,984.50 円/カプセル	日本イーライリリー	RET キナーゼ阻害剤
トラベルミン注	64.00 円/管	エーザイ	鎮暈剤-ジプロフィリン 製剤
スタレボ配合錠 L100	178.30 円/錠	ノバルティス	抗パーキンソン薬(レボド パ系,COMT 阻害薬) 配合薬
ハルロピテープ 24mg	757.00 円/枚	久光製薬	経皮吸収(ドパミン受容体 刺激薬)

4. 院外採用薬品

医薬品名	薬価	メーカー	薬効等
カムシア配合錠 LD「あすか」	34.20 円/錠	あすか製薬	ARB・Ca 拮抗薬配合薬
チスタニン糖衣錠 100mg	7.90 円/錠	ニプロ ES	システイン系去痰薬
ザクラス配合錠 LD,同 HD	LD: 110.90 円/錠 HD: 110.90 円/錠	武田薬品工業	ARB・Ca 拮抗薬配合薬

5. 削除薬品

医薬品名	薬価	メーカー	薬効等
セフトジジム静注用 1g 「武田テバ」	460.00 円/瓶	武田テバファーマ	セフェム系抗生物質製剤
チエペネム点滴静注用 0.5g	867.00 円/瓶	日本ケミファ	カルバペネム系抗生物質
リリカカプセル 25 mg、 同 75 mg	25 mg : 62.80 円/カプセル 75 mg : 103.40 円/カプセル	ヴィアトリス 製薬株式会社	神経障害性疼痛治療薬
ビソルボン錠 4 mg	5.80 円/錠	サノフィ	去痰薬
アマリール OD 錠 1 mg	14.10 円/錠	サノフィ	スルフォニル尿素系 血糖降下薬

6. 院内副作用・副反応報告事例報告

	経過および副作用が疑われた主な症状所見	被疑薬
<p>70代 男性</p> <p>原疾患：胃癌 既往歴：加齢黄斑変性</p> <p>過去の副作用歴：不明</p> <p>薬剤性肺炎症</p> <p>発現期間：2019/07/01～7/26</p> <p>(投与開始前)</p> <p>2019/01/** 2019/06/14 2019/07/01 2019/07/05 2019/07/11 2019/07/16 2019/07/26</p>	<p>大阪労災病院にて胃癌IV期の診断。オキサリプラチン、カベシタピン、トラスツズマブ施行。その後PD。アブラキサン、ラムシルマブ開始。6/28、day15施行。38.1℃の発熱、CRP5.71にてLVFX投与。7/5再診。CTにて両肺野びまん性スリガラス影あり。当院入院。気管支鏡検査施行し、薬剤性肺炎に矛盾しない所見。7/16-18 ソルメドロール500mg/回のミニパルス施行し、軽快。退院。</p>	<p>○ アブラキサン点滴静注 2019/06/14～ 2019/6/28</p> <p>【併用薬】 ラムシルマブ注 フェロミア錠50mg タケブロン錠15mg 酸化マグネシウム錠330mg</p>
<p>報告者見解</p>	<p>経過より、薬剤性肺炎疑い。気管支鏡検査でリンパ球増加(肺胞洗浄液)、生検にてfibrocellular alveolitisと薬剤性肺炎に矛盾しない結果を得た。画像所見はいわゆる過敏性肺炎に類似した像であり、同パターンの多いアブラキサンを被疑薬と考えた。経過からはアブラキサンの可能性が高いが、頻度もアブラキサン(バクリタキセル)に多い。</p>	<p>滝本医師 東薬剤師</p>

	経過および副作用が疑われた主な症状所見	被疑薬
<p>40代 男性</p> <p>予診票での留意点 (1回目接種時に一時呼吸困難感の自覚あり、3週間後の2回目接種は見送っていた。今回、3回目接種時期(8か月後)にあたり、本人の希望確認して接種施行。また、インフルエンザワクチン(KBM)終了している。)</p> <p>アナフィラキシー：G2</p> <p>過去の副作用歴：無</p> <p>2021/03/11 2021/12/14</p> <p>(1回目接種) (2回目接種)</p>	<p>コミナティ筋注接種後に呼吸困難感等自覚。3週間後の2回目接種は見送っていた。8か月後の追加接種時期をむかえたため、希望により15:50 接種(2回目となる)1分後、観察待機場所にて息が詰まる訴えあり。Vitals pulse 110 SpO2 95%(室内気) 血圧140/110mmHg 意識レベル清明、会話可能、喘鳴なし、皮疹なし、自覚症状改善傾向であるが、経過観察のためストレッチャー移動、モニター装着。口腔内発赤、顔面皮膚発赤、vitalはHR90台へ、SpO2 97-98%へ アナフィラキシー重症度2 診断(呼吸困難、頻脈、酸素低下、血圧上昇、口腔内発赤、顔発赤)経過観察で改善傾向。抗ヒスタミン薬処方、ボラミン錠2mg 3錠 内服 分3毎食後 1日分 安静時最終 vitals BP 123/99mmHg SpO2 96% HR99 16:30 自覚症状残存あるが改善傾向、仕事に戻られる。</p>	<p>○ コミナティ筋注 接種日：2021/12/14</p>
<p>報告者見解</p>	<p>コミナティワクチン接種後の副反応としてのアナフィラキシーG2と判断します。臨床経過の増悪なくアドレナリン、抗ヒスタミン、ステロイド使用、ルート確保、酸素投与などの処置なく臨床経過が改善しましたが十分慎重に観察対応し軽快をみました。1回目の副反応が同種でG1-2相当であり、本人希望がありました。より慎重な接種可否判断を要した可能性があります。3回目接種は控えるように指示、指導するのが望ましい。</p>	<p>所医師</p>